

エクナ株式会社(以下「当社」といいます)は、レンタルサーバー利用規約(以下「本規約」といいます)を、以下の通り定めます。

エクナ レンタルサーバサービス利用規約本則

本利用規則の対象プランは以下の通りです。

共用サーバプラン、専用サーバプラン、専用サーバHSプラン、メール専用プラン、デスクネット専用プラン、WEB専用プラン、デスクネット専用プラン Highspec、特殊RS(専有型)

第1条 (「エクナ レンタルサーバサービス」の種類および内容)

1. 「エクナ レンタルサーバサービス(以下「本サービス」といいます)」とは、当社が提供する各種インターネットサービスをいいます。
2. 「会員」とは、「エクナ レンタルサーバサービス 利用規約本則(以下「利用規約本則」といいます)」第3条に定める入会手続きを経て、前項に定める「本サービス」の何れかを利用する資格を持つ者をいいます。

第2条 (本規約の範囲および変更)

1. 本規約は、「本サービス」の利用に関し、当社および会員に適用されるものとします。
2. 本「利用規約本則」に添付されている個別規定、当社がその都度ご案内する追加規定、および今後ご提供する「本サービス」の新サービスごとにご案内する個別規定は、本規約の一部を構成します。
本「利用規約本則」と個別規定または追加規定が異なる場合には、個別規定または追加規定が優先するものとします。
3. 追加規定、個別規定に定められていない場合には「利用規約本則」が適用されるものとします。
4. 当社ウェブサイトでご案内する各種ご説明、注意事項、料金表等は「エクナ レンタルサーバサービス利用規約」の一部を構成するものとします。
5. 当社は、会員の承諾を得ることなく、当社が適当と判断する方法で会員に通知することにより、本規約を変更できるものとします。
6. 当社が適当と判断する方法がウェブサイト上やメールでの告知である場合には、インターネット上に発信された時点をもって告知がなされたものとします。
7. 会員は変更された規約の内容に同意するものとします。

第3条 (入会・会員)

1. 「本サービス」は、会員のみが利用することができるものとします。
但し、各会員は、入会時に、利用する「本サービス」の内容を選択するものとし、選択したサービスのみを利用できるものとします。
入会後に、利用するサービスを変更する場合、当社が別途指定する手続に従うものとします。
2. 入会希望者は、本「利用規約本則」を承認していただいた上で、「本サービス」の各サービス毎に当社が別途指定する手続に従って「本サービス」の利用を申し込み、当社がこれに承諾を行った時点で会員となるものとします。

3. 前項に定める申し込みを承諾することに支障があると当社が判断する場合には、当社は当該申し込みを承諾しない場合があります。
4. 未成年者、その他本人に責任能力がないと当社が判断する場合には、当社は当該申し込みを承諾しない場合があります。
5. お客様が反社会的勢力と関連を有すると当社が判断する場合には、当社は当該申し込みを承諾しない場合があります。
6. 第 11 条(禁止事項)に抵触する恐れがあると当社が判断する場合には、当社は当該申し込みを承諾しない場合があります。
7. 申し込み時の内容に虚偽が認められた場合には、当社は当該申し込みを承諾しない場合があります。

第4条 (変更の届出)

1. 会員は、住所、電話番号、ご担当者名その他当社に届出ている内容に変更が生じた場合には、当社が別途指示する方法により、速やかに当社に届出るものとします。変更内容は当社が承諾したときに有効になります。ただし申し込み時の内容に虚偽が認められた場合には変更を承諾しない場合があります。
2. 会員が入会時に登録した氏名は、婚姻による姓の変更等、当社が承認した場合を除き、一切変更できないものとします。

第5条 (退会)

1. 退会を希望する場合、当社に対し最終利用月の前月の末日迄に当社所定の解約届をもって、利用契約は終了するものとします。
2. 会員は、各個別規定の定めに従って会員が有する「本サービス」の利用資格をすべて失った場合に「本サービス」から退会するものとします。
3. 利用契約を終了する会員は、終了の日までに発生する当社に対する債務の全額を、当社の指示に従い支払うものとします。
なお当社は、既に支払われた料金等を、一切払戻し致しません。
4. 利用契約の終了後は、終了理由にかかわらず当社サーバー内に存在するデータを返還することはできません。また契約終了後のデータは契約者に通知することなく当社にて削除することができるものとします。
5. 前項の規定に従いデータが削除された場合に生じる損害、逸失利益、および第三者からの損害賠償請求に基づく会員の損害について当社は一切の責任を負わないものとします。

第6条 (会員資格の一時停止)

1. 会員が以下の各号の一に該当する場合、当社は事前に通知する事なく、直ちに当該会員の会員資格を一時停止することがあります。
 - (1) 第 11 条の行為を行った場合
 - (2) 料金等の支払い債務の履行遅延または不履行があった場合
 - (3) 会員の作成したプログラムに異常があり、他の会員、第三者、当社に不利益もしくは損害を与える場合、またはその恐れがある場合
 - (4) その他、本規約に違反した場合

- (5) その他、会員として不適切と当社が判断した場合
2. 1 項の規定に従い会員資格を一時停止された場合、当該会員は会員資格を停止された期間の「本サービス」に関連する当社に対する料金支払い義務その他一切の債務は引き続き負担するものとします。
3. 1 項の規定に従い会員資格を一時停止された場合、当社は会員資格の一時停止の理由を説明する義務を負いません。
4. 前項の規定に従い会員資格を一時停止された場合に生じる損害、逸失利益、および第三者からの損害賠償請求に基づく会員の損害について当社は一切の責任を負わないものとします。

第7条（会員資格の取消）

1. 会員が以下の各号の一に該当する場合、当社は、事前に通知することなく、直ちに当該会員の会員資格を取消することができるものとします。
 - (1) 第 11 条の行為を行った場合。
 - (2) 当社への申告、届出内容に虚偽があった場合。
 - (3) 料金等の支払債務の履行遅延または不履行があった場合。
 - (4) その他、本規約に違反した場合。
 - (5) その他、会員として不適切と当社が判断した場合。
2. 会員が会員資格を取消された場合、会員の利用契約は、会員資格の取消と同時に終了するものとします。
3. 第 1 項の規定に従い会員資格が取消された場合、当該会員は、取消の日までに発生した料金等、「本サービス」に関連する当社に対する債務の全額を、当社の指示する方法で支払うものとします。なお当社は、既に支払われた料金等を、一切払戻し致しません。
4. 第 1 項の規定に従い会員資格が取消された場合、当社は会員資格の取り消しの理由を説明する義務を負いません。

第8条（設備等の準備）

会員は、各「本サービス」を利用するために必要な通信機器、ソフトウェア、これらに付随して必要となる全ての機器の準備および電話利用契約の締結、インターネット接続サービスへの加入等を、自己の費用と責任において行うものとします。

第9条（サービスの利用）

1. 会員は、本規約およびその他当社が随時通知する内容に従い、「本サービス」を利用するものとします。
2. 会員は、「本サービス」を通じて発信する情報につき一切の責任を負うものとし、当社に何等の迷惑または損害を与えないものとします。
3. 「本サービス」の利用に関連して、会員が他の会員もしくは第三者に対して損害を与えた場合、または会員が他の会員もしくは第三者と紛争を生じた場合、当該会員は自己の費用と責任で解決するものとし、当社に何等の迷惑または損害を与えないものとします。
4. データ等のバックアップについては、会員が自己の費用と責任において行うものとします。会員がバックアップを行わなかったことによる損害については、当社は一切の責任を負わないものとします。
5. 会員が利用する領域を第三者に利用させる目的で、かつ会員の「本サービス」の利用に係る利用料金の負担に合意して利用契約を締結したときは、会員は第三者に対しても、会員同様にこの利用規約を遵守

させる義務を負うものとします。

6. 前項の場合、会員は、第三者が第 11 条(禁止事項)各項に定める禁止事項のいずれかを行い、またはその故意または過失により当社に損害を被らせた場合、会員の行為とみなして、この規約の各条項が適用されるものとします。
7. 第 11 条(禁止事項)に反しない場合でも、当社が是正が必要であると判断して修正を求めた場合には、会員は適切な処置を講じるものとします。
8. 当社は、会員による「本サービス」の利用が第 11 条(禁止事項)の各号に該当する場合、当該利用に関し他者から当社に対しクレーム、請求等が為され、かつ当社が必要と認めた場合、またはその他の理由で「本サービス」の運営上不相当と当社が判断した場合は、当該契約者に対し、次の措置のいずれかまたはこれらを組み合わせて講ずることがあります。
 - (1) 第 11 条(禁止事項)の各号に該当する行為をやめるように要求します。
 - (2) 他者との間で、クレーム等の解消のための協議を行なうよう要求します。
 - (3) 会員に対して、表示した情報の削除を要求します。
 - (4) 事前に通知することなく、契約者が発信または表示する情報の全部もしくは一部を削除し、または他者が閲覧できない状態に置きます。
 - (5) 会員資格の取り消しを行います。

第10条（著作権等）

1. 会員は、権利者の許諾を得ないで、いかなる方法においても、「本サービス」を通じて提供されるいかなる情報も、著作権法で定める会員個人の私的使用の範囲外の使用をすることはできません。
2. 会員は、権利者の許諾を得ないで、いかなる方法においても、「本サービス」を通じて提供されるいかなる情報も第三者に使用させたり、公開させたりすることはできません。
3. 本条の規定に違反して問題が発生した場合、会員は、自己の費用と責任においてかかる問題を解決するとともに、当社に何等の迷惑または損害を与えないものとします。

第11条（禁止事項）

1. 会員は、「本サービス」の利用にあたって以下の行為を行ってはならないものとします。
 - (1) 他の会員、第三者もしくは当社の著作権、その他の権利を侵害する行為、また侵害する恐れのあると当社が判断した行為。
 - (2) 他の会員、第三者もしくは当社の財産もしくはプライバシーを侵害する行為、または侵害する恐れのあると当社が判断した行為。
 - (3) 他の会員、第三者もしくは当社に不利益もしくは損害を与える行為、またはそれらの恐れのあると当社が判断した行為。
 - (4) 他の会員、第三者もしくは当社を不当に差別もしくは誹謗中傷し、差別を助長し、またはその名誉もしくは信用を毀損する行為。
 - (5) わいせつ、児童ポルノもしくは児童虐待に相当する画像、映像、音声もしくは文書等を送信または表示する行為、またはこれらを収録した媒体を販売する行為、またはその送信、表示、販売を想起させる広告を表示または送信する行為。
 - (6) 無断で他者に広告、宣伝もしくは勧誘のメールを送信する行為、または社会通念上他者に嫌悪感を

- 抱かせる、もしくはその恐れのあるメールを送信する行為。
- (7) 公序良俗に反する行為もしくはその恐れのある行為、または公序良俗に反する情報を他の会員もしくは第三者に提供する行為。
 - (8) 無限連鎖講(ネズミ講)を開設し、またはこれを勧誘する行為。
 - (9) 当社の設備に蓄積された情報を不正に書き換え、または消去する行為。
 - (10) 他者になりすまして「本サービス」を利用する行為。
 - (11) 犯罪的行為もしくは犯罪的行為に結びつく行為、またはその恐れのあると当社が判断した行為。
 - (12) 事実に反する、またはその恐れのあると当社が判断をした情報を提供する行為。
 - (13) 公職選挙法に違反する行為。
 - (14) 「本サービス」の運営を妨げる行為。
 - (15) 「本サービス」の信用を毀損する行為。
 - (16) ID およびパスワードを不正に使用する行為。
 - (17) コンピューターウイルス等有害なプログラムを「本サービス」を通じて、または「本サービス」に関連して使用し、もしくは提供する行為。
 - (18) 他者の設備等またはインターネット接続サービス用設備の利用もしくは運営に支障を与える行為、または与える恐れのある行為。
 - (19) 違法行為(拳銃等の譲渡、爆発物の不正な製造、児童ポルノの提供、公文書偽造、殺人、脅迫等)を直接的かつ明示的に請負し、仲介しまたは誘引する行為。
 - (20) 殺害現場の画像等の残虐な情報を不特定多数の者に対して送信する行為。
 - (21) 自殺に誘引または勧誘する行為。
 - (22) 以下の品目を販売する行為
 - ・ 法律で販売を禁止されている商品
 - ・ 商品の販売につき法律上の許認可を満たしていない商品
 - ・ 脱法ドラッグ
 - ・ 公序良俗に反する商品
 - ・ 他人の権利を侵害する商品
 - ・ 個人情報
 - ・ 人体・臓器・細胞・血液等
 - ・ 宝くじ、勝ち馬投票券など
 - ・ 盗品
 - ・ その他当社が不適切と判断する商品
 - (23) その他、法令に違反する、または違反する恐れのあると当社が判断した行為。
 - (24) その行為が前各項のいずれかに該当することを知りつつ、その行為を助長する目的でリンクする行為。
 - (25) その行為が前各項のいずれかに該当することを知りつつ、電子掲示板の管理を怠る行為。
 - (26) その他、当社が不適切と判断する行為。

第12条 (契約者情報の開示)

1. 当社は、会員の契約者情報(以下「契約者情報」といいます。)を、電気通信事業法の定める守秘義務、

個人情報の保護に関する法律および当社が別途定めるプライバシーポリシーに基づき、適切に取り扱うものとします。

2. 第1項にかかわらず、当社に対して電気通信事業法4条にいう通信の秘密の内容となる情報及びその他会員各位の契約者情報について、官公署からの照会手続がされた場合、当社が右照会手続に応じなければならない法令上の事由があると認められるときは、当社は電気通信事業法4条にいう通信の秘密の内容にあたる情報及びその他の契約者情報の開示に応じることがあります。
3. 特定電気通信役務提供者の損害賠償責任の制限及び発信者情報の開示に関する法律に規定されている発信者情報開示請求権の要件に従った記載のある請求があった場合には、当該請求の範囲内で情報を開示することがあります。
4. 第1項にかかわらず、会員によるサービスの利用に係わる債権・債務の特定、支払いおよび回収に必要と認めた場合には、必要な範囲でクレジットカード会社等の金融機関または取引先等に契約者情報を開示することがあり、会員はこれを承諾するものとします。

第13条（IDおよびパスワードの管理）

1. 会員は、会員登録手続後に当社が会員に付与する、IDおよびパスワードの管理責任を負うものとします。
2. 会員は、IDおよびパスワードを第三者に利用させたり、貸与、譲渡、名義変更、売買、質入等をしてはならないものとします。
3. IDおよびパスワードの管理不十分、使用上の過誤、第三者の使用等による損害の責任は会員が負うものとし、当社は一切責任を負いません。
4. 会員は、IDおよびパスワードの盗難があった場合、IDおよびパスワードの失念があった場合、またはIDおよびパスワードが第三者に使用されていることが判明した場合には、直ちに当社にその旨連絡するとともに、当社からの指示がある場合にはこれに従うものとします。
5. セキュリティ上の理由により、緊急の場合を含むどのような場合でも、電話・メール・ファックス等によるIDおよびパスワードの開示は行いません。パスワードの再発行は別途定めている手続きに従うものとします。

第14条（サービスの提供）

1. 「本サービス」の内容は、当社がその時点で合理的に提供可能なものとします。
2. 各種オプションの利用は「本サービス」のご利用中のみ利用可能なものとします。
3. 前項にかかわらず、各種オプションが別途個別に有効期限を持つ場合には、その有効期限内に別サービスや外部への移動をすることにより、個別の有効期限が優先されるものとします。
4. 当社は、理由の如何を問わず、会員に事前の通知をすることなく、「本サービス」の内容の一部または全部の変更、追加および廃止をすることができます。但し、「本サービス」の全部を廃止する場合には、当社が適当と判断する方法で、事前に会員にその旨通知します。
5. 会員が利用している「本サービス」のプランを変更する場合は、旧プランのサービスを停止させ新プランのサービスを開始させることとし、プラン変更に伴う旧サーバのデータを新サーバへ移行する作業は会員が行うこととします。

第15条（当社設備の修理または復旧）

1. 「本サービス」の利用中に会員が当社の設備またはサービスに異常を発見したときは、会員は会員自身の設備等に故障がないことを確認の上、当社に修理または復旧の旨請求するものとします。
2. 当社の設備もしくはサービスに障害を生じ、またはその設備が滅失したことを当社が知ったときは速やかに その設備を修理・復旧するものとします。

第16条（非常事態が発生した場合等の利用制限）

1. 当社は、天災、事変、その他の非常事態が発生し、または発生する恐れがあるときは、「電気通信事業法」第8条で定める重要通信を確保するため会員に事前に通知することなく、会員に対する「本サービス」の提供の全部または一部を中止する措置をとることができるものとします。
2. 当社は前項に基づく「本サービス」の提供の中止によって生じた会員の損害につき一切責任を負いません。

第17条（サービスの中止）

1. 当社は、前条にて定める法律上の要請の如何に拘らず、天災、事変、その他の非常事態が発生し、もしくは発生する恐れがある場合、当社のシステムの保守を定期的にもしくは緊急に行う場合、または当社が設置する電気通信設備の障害その他やむを得ない事由が生じた場合、当社の判断により「本サービス」の運用の全部または一部を中止することができるものとします。
2. 当社は、前項の規定により「本サービス」の運用を中止する場合は、当社が適当と判断する方法で事前に会員にその旨通知します。但し、緊急の場合には、この限りではありません。

第18条（情報の削除）

1. 当社または当社が指定した者は、会員が当社に登録し、インターネット上で提供した情報または文章等が、以下の事項に該当すると判断した場合、当該情報または文章等を削除することができるものとします。
 - (1) 第11条各号の禁止行為を行った場合。
 - (2) 「本サービス」の保守管理上必要であると当社が判断した場合。
 - (3) 登録、提供された情報または文章等の容量が当社の機器の所定の記録容量を超過した場合。
 - (4) その他、当社が削除の必要があると判断した場合。
2. 前項の規定にも拘らず、当社または当社が指定した者は、情報の削除義務を負うものではありません。
3. 情報の削除を行った場合でも、当社または当社が指定した者は、情報の削除の理由の説明の義務を負うものではありません。
4. 当社もしくは当社が指定した者は、本条の規定に従い情報を削除したこと、または情報を削除しなかったことにより会員もしくは第三者に発生した損害について、一切責任を負いません。

第19条（損害賠償）

1. 「本サービス」の利用に関して第15条、第16条または第17条に該当する内容やその他、会員に対して発生した損害につき一切の責任を負わないものとします。
ただし、当社の故意又は重過失であると当社が認めた上で、会員により立証された損害については、会員が当社に支払ったサービス利用料金の1ヶ月分をその賠償額の上限とし、会員による利用が不能とな

ったことを当社が知った時刻から起算して24時間以上利用不能の状態が継続したときに限り、当社は利用不能時間数を24で除した商(小数点以下の端数は切り捨て)に月額の使用料金(基本料金または固定料金)の30分の1を乗じて算出した額を会員に現実が発生した通常かつ直接の損害の範囲で金銭賠償請求に応じるものとします。

2. 他の電気通信事業者の責に帰すべき事由により、会員が損害を被った場合は、当社は、会員の請求に基づき他の電気通信事業者から受領した損害賠償額を限度として損害賠償に応じるものとします。
3. 当社は、予見可能性の有無に関わらず、間接損害、特別損害、偶発的損害、派生的損害、結果的損害及び逸失利益については一切責任を負わないものとします。

第20条 (免責事項)

1. 当社は、「本サービス」の内容、および会員が「本サービス」を通じて得る情報等について、その完全性、正確性、確実性、有用性等いかなる保証も行いません。
2. 「本サービス」の提供、遅滞、変更、中止もしくは廃止、「本サービス」を通じて登録、提供される情報等の流失もしくは消失等、またはその他「本サービス」に関連して発生した会員の損害について、当社は本規約にて明示的に定める以外一切責任を負いません。

第21条 (準拠法)

本規約の成立、効力、履行および解釈に関しては、日本法が適用されるものとします。

第22条 (協議)

「本サービス」に関連して会員と当社との間で問題が生じた場合には、会員と当社で誠意をもって協議するものとします。

協議しても解決しない場合、盛岡地方裁判所を専属管轄裁判所とします。

以上

付則

この規定は、2018年10月1日から実施します。